

私たちの進路より（抜粋） 7月14日（月）

先日は期末懇談会忙しい中大変お世話になりました。各学年や学級でも1学期のまとめを行っていただきますが夏休みを有意義なものにするためにも、各家庭においても再度親子で話し合いを行ってください。また3年生は進路に関する内容が主となります。丹波市教育委員会発行の「私たちの進路」には、冒頭に以下のように記載されています。

中学校3年間は、授業や部活動や学校行事など、学校生活に一生懸命向かいながら、自分の将来についてもしっかり考え、人生で最初の「進路選択」に向けて、コツコツ準備を進めていかなければならない時期です。「どんな生き方をしたいのか」「どんな職業に就きたいのか」という夢や希望についても、少しずつ具体化しながら、進路実現に向けて考えたり、準備を進めたりしなければなりません。そこで、「どのように準備を進めていけばよいのか」をここに示しました。進路を決定していく中で活用してください。まずは、あなたが今描いている「将来の夢や希望」が、本当に自分に合っているのかを見極めていきましょう。

また、次のようなことも記載してあります。

- ① ルールを守り、正しい判断ができるようになります。
- ② 集団の中での自己の在り方を考え、社会道徳、礼儀、ルールを守る自覚を育てましょう。
- ③ 生活のリズムを整えましょう。
- ④ 強い意志と実行力、根気強さ、集中力を育てましょう。
- ⑤ 学習では、基礎・基本を大切に、不得意科目の克服に努めましょう。



進路について考えるのは、決して3年生の時期だけではありません。中学校1年生の時期から、自分の将来についてしっかりと考えられるように、家庭においても話し合える時間を持って欲しいと思います。兵庫県では「学びたいことが学べる学校を選ぶために」を目標に高校改革が進められています。11年前に学区の編成が行われました。丹波市は第2学区に属し、その通学区域は、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、丹波篠山市、丹波市と広域となりました。また、複数志願制度も導入されています。志願者の第1希望を支援するために、第1志望校には一定の加算点(20点)を加えて合否判定を行います。詳細は「私たちの進路」や「兵庫県教育委員会のHP」で確認してください。